西部圏域

コミュニティソーシャルワーカー



C S W 通信

豊島区民社協キャラクター ふくじい

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とは・・・

福祉に限らず暮らしのこと全てのご相談に対して、一人ひとりの生活や思いに寄り添いながら地域のみなさんや関係機関・団体等と協力して、解決に向けたお手伝いをしています。 CSW は、8 か所の区民ひろばに常駐しています。



あおぞらサロン 南長崎



4月17日(土)に長崎第一地区民生委員児童委員協議会の「みみずくサロン さくら班」主催で、屋外で行う高齢者サロンが開催されました。以前は屋内で行う活動でしたが、コロナ禍でひきこもりがちになり孤立化してしまう高齢者を心配して、屋外で再開することにしたそうです。南長崎にある五郎久保神社の中庭に椅子が並べられ(※)、参加者は少し距離を取りながら、活動が始まりました。









今回の活動では、高田介護予防センターから講師を呼んで「としまる体操体験会」が行われました。初めてとしまる体操を体験する方も多かったようですが、ほとんどの方が最後まで挑戦されていました。参加者には笑顔があふれ、和やかな雰囲気で体験会は終了しました。

さくら班の屋外サロン活動は、昨年の11月から不定期で開催されていて、今回が3回目でした。解放的な空間で参加する皆さんが楽しむ姿を見て、いつからか"あおぞらサロン"と呼ばれ、地域の方にも親しまれているようになっていると民生委員の山本ナミエさんは話します。感染状況を考慮し5月の活動は中止となりますが、今後の活動にも注目です(^v^)

また今回の活動では、「としまベンチプロジェクト」で高田地区のみなさんが作成した可愛いベンチが活用されました。高田地区から数台のベンチをお借りし、長崎地区へ運ばれたベンチは参加者の座席として大活躍してくれました。地域を越えた、豊島区のつながりを感じました。

(※) としまベンチプロジェクトとは?

「歩くのがつらく外出を控え引きこもりがちになる高齢者、ちょっと休めると助かる親子連れなどが、ベンチがあると安心して外出できる」といった地域の方の声から始まったプロジェクトです。地域住民・関係機関・企業等が協力して進められ、現在は高田地区の日本福祉教育専門学校前などに、誰でも利用できるベンチが設置されています。





暮らしの何でも相談会



急事態宣言の延長等によって中止となる場合がございます。

電話・メールでの相談は緊急事態宣言中も受け付けておりますのでご利用ください。



6/16(月)

10:30~11:15

@区民ひろば要 (要町1-7-8)



6/23(7k)

13:30~14:30

@区民ひろば千早 (要町 3-7-10)



6/25(金)

13:30~14:30

@区民ひろば高松 (高松 2-25-9)

CSWがお話を伺い、関係機関や地域情報などをご紹介します。お気軽にお越しください。

※上記日程でご都合がつかない場合でも、相談は受け付けております。 電話相談や訪問も行っておりますので、ご連絡ください。

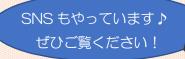
「地域で面白い取り組みがある」「こんな活動あったらいいな」などございましたら、CSW までお知らせください!

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 CSW 西部圏域担当(区民ひろば千早内) 多村・勝又

TEL·FAX:03-6685-9930

メールアドレス: csw_chihaya@t.toshima.ne.jp 開所時間 月~金 9:00~17:00(土日·祝日·年末年始除く)

补協 HP







Instagram



